学校番号	120

令和3年度　　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	普通科２年次 体育科３年次
使用教科書	家庭基礎「自立・共生・創造」　（東京書籍）						
副教材等	2021生活学Navi（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活の様々な現象や課題を演習等を通して考え、理解を深め知識を身につけます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身につけます。・学んだことを自分の生活の問題として捉え、より良い生活をめざします。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域社会の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力・技術と実践的な態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決を目指して思考を深め，適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察、プリントやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録表、レポート、発表、自己評価　等	学習状況の観察、プリントやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録、レポート、発表、定期考査の結果、自己評価・相互評価等	学習状況の観察、プリントやワークシートの記述、製作品、観察記録表、レポート、発表、定期考査、実技テストの結果、自己評価・相互評価等	学習状況の観察、プリントやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録表、観察記録表、レポート、発表、 定期考査の結果等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学 期	食べる・装う	○食生活の課題について考える　○食事と栄養・食品　○食生活の安全と衛生 ○生涯の健康を見通した食事計画 ・栄養計算 ・４つの食品群別摂取量のめやす ＊調理実習（１・２・３学期） ○被服の役割を考える ○被服を管理する ○これからの衣生活 ＊エコバック製作	○	○	○	○	a:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。 b:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決を目指して思考を深め，適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。 c:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 d:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。	・授業態度 ・レポート ・ワークシート ・プリント学習 ・定期考査 ・製作品
2 学 期	これからの生き方と家族・充実した生涯へ	○住生活をつくる ○自分らしい人生をつくる ○子どもと共に育つ ○高齢社会を生きる ○共に生き、共に支える 防災 ○資金計画の立て方 ○人の一生と被服（続き） ＊お手玉製作（補修・修繕の技術）	○	○	○	○	a:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。 b:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決を目指して思考を深め，適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。 c:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 d:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。	・授業態度 ・レポート ・ワークシート ・プリント学習 ・定期考査

3 学 期		○経済生活を営む ○計画的に使う ○現代の消費社会 ○これからの消費生活と環境 ○生活を設計する 　生涯を見通す	○	○	○	○	a:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。 b:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決を目指して思考を深め，適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。 c:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 d:人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。	・授業態度 ・レポート ・ワークシート ・プリント学習 ・定期考査 ・製作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現　c:技能　d:知識・理解

※　＊は実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。